

平成20年10月10日

各 位

上場会社名 株式会社 アドバンスト・メディア  
 代表者 代表取締役社長 長谷川 一行  
 (コード番号 3773)  
 問合せ先責任者 取締役経営企画部長 吉田 一也  
 (TEL 03-5958-1031)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	610	368	370	373
今回発表予想(B)	497	363	353	313
増減額(B-A)	113	5	17	60
増減率(%)	18.5			
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	1,253	906	863	2,472

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	610	368	370	373
今回発表予想(B)	497	363	353	348
増減額(B-A)	113	5	17	25
増減率(%)	18.5			
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	605	752	740	2,481

### 修正の理由

サブプライムローン問題に端を発する信用収縮、景気低迷感の影響により、当社ソリューションビジネスのコアドメインのひとつであります金融機関向けコールセンタ関連分野の受注が遅延し、第2四半期中に売上確定が行えませんでした。また、医療部門におきましても、医事法改正、オンライン請求義務化による手控えの影響もあり、売上が伸び悩みました。さらに、リスクの高い不採算案件の受注獲得には、慎重な対応を行いました。以上の結果、平成21年3月期中間期の売上を前回発表予想に対して修正いたします。

なお、利益面につきましては、前期に実施いたしました「経営改善計画」による、ソフトウェア資産の減価償却費用、販売管理費などの固定費削減の効果に加え、今期より実施している受注プロジェクトの峻別、プロジェクト工数管理の徹底など、原価低減施策による原価率の改善によって、当初営業損益計画を達成する見込みです。

また、通期予想につきましては、修正いたしません。第2四半期からずれ込んだ案件の売上計上が見込まれるとともに、有望な販売パートナーの開拓や海外子会社の売上寄与もあり、売上・利益ともに当初の計画達成を見込んでおります。

上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、将来に関する前提・見通し・計画に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要因により、予想数値と大きく異なる場合がありますので、これら業績等の予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控え下さい。

以上